

# 報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

平成 28 年 12 月 15 日 (木) 15:30~16:30 懇談会

※懇談会終了後、お時間のある方は引き続きご懇談ください。

## 1. 挨拶

— 須藤 健一 (館長) —

## 2. ニュースリリース

●みんなの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

— 池谷 和信 (議長) —

[詳しくはこちら](#)

## 3. みんなの公演「トンコリ×ウポポ —アイヌ音楽ライブ by OKI / MAREWREW」

新展示関連事業「アイヌ展示チアシリカッ! (アイヌの展示をリニューアルしました) —冬のみんぱくフォーラム 2017」の一環として、樺太や北海道北部でつかわれていたトンコリ (弦楽器) を復活させ、その魅力をひろめてきたミュージシャンの OKI (オキ) と、輪唱が特徴的な伝統歌・ウポポを再現する女性ヴォーカルグループ MAREWREW (マレウレウ) によるライブを行います。

日時: 1月29日 (日) 14:00~15:30 (開場 13:20)

会場: 国立民族学博物館 講堂

定員: 450名 (要事前申込)

出演: OKI / MAREWREW

参加費: 要展示観覧券 (一般 420円)



— 齋藤 玲子 (民族文化研究部 准教授) —

## 4. フォーラム関連イベント「アイヌ・アートにふれる日~木彫の可能性~」

[詳しくはこちら](#)

新しくなったアイヌの文化展示場に作品を展示している作家を迎え、木彫の実演や作品の解説をおこないます。作家お二人のこれまでの作品の写真をモニターで上映するとともに、小さな展示コーナーも設置します。

日時: 2月4日 (土)・5日 (日) 11:00~16:00

会場: 国立民族学博物館 エントランスホール

作家: 貝澤 徹 (木彫家/北の工房 つとむ)

藤戸康平 (木彫家/熊の家・藤戸)

参加費: 無料 (申込不要)



iPhone ケース (藤戸康平 制作)

— 齋藤 玲子 (民族文化研究部 准教授) —

## 5. みんなく映画会「幸せのありが」(第36回みんなくワールドシネマ)

[詳しくはこちら](#)

今年度のみんなくワールドシネマは、〈出会いと創造〉をキーワードに映画上映を展開しています。今回は、民主化へと移行する時代を背景に、脳性麻痺を患っている少年の成長を描いたポーランド映画です。自分の意思と感情が明確にも関わらず、家族にも伝えられないでいる青年の視点を通して、健常者の障害者への理解について考えたいと思います。

日時：2月11日(土・祝) 13:30～16:30(開場13:00)  
会場：国立民族学博物館 講堂  
定員：450名(先着順/事前申込不要(整理券配布))  
参加費：要展示観覧券(一般420円)



— 菅瀬 晶子(研究戦略センター 准教授) —

## 6. 研究紹介

[詳しくはこちら](#)

### 「ワールドシネマ・スタディーズ ―世界の「いま」を映画から考えよう―

(小長谷有紀・鈴木紀・旦那子 編/勉誠出版)

— 鈴木 紀(民族文化研究部 准教授) —

## 7. 年末年始展示イベント「とり」(展示場ツアー)

[詳しくはこちら](#)

今年で13回目を数え、2回目目に突入した干支展。本展示では、「いろいろ」「よそおう」「いのる・あがめる」「身近なとり」の4つのテーマを設け、世界各地の「とり」に関連した標本資料やパネル、写真等により、日々の暮らしから精神世界まで、人間社会と多様なかわりを持つ鳥を紹介していきます。

会期：12月8日(木)～2017年1月24日(火)  
会場：国立民族学博物館 ナビひろば  
観覧料：一般420円(350円)  
高校・大学生250円(200円)  
小・中学生110円(90円)  
※( )は20名以上の団体料金  
リピーターは団体料金を適用  
※本館展示もご覧いただけます。



— 卯田 宗平(先端人類科学研究部 准教授) —

※その他の配布資料

外来研究員受入一覧(資料6)、外国人研究員新規受入一覧(資料7)